

研究対象等に通知し、又は公開すべき事項

研究課題名：

感染病理学的手法による重症ウイルス感染症疑い症例の病因ウイルス探索研究

研究の目的と方法：

本研究の目的は、国立感染症研究所の感染病理部に、重症ウイルス感染症の疑いとして病原体検査を依頼された症例の中で、明らかな原因病原体がこれまでに同定されていない症例を対象として、昨今同定発見された様々な動物由来等の感染症をおこすウイルスを検索することで、これらの新規動物由来ウイルス等感染症のヒト感染症の検知と、病態病理の解明に資する知見を得ることです。

研究の対象者及び対象期間：

選択基準：下記の①および②、もしくは①および③を満たす者

- ① 病原体検索の目的で、国立感染症研究所 感染病理部へ情報と試料が提供され、残余試料が保管されている方
- ② これまでに明らかな原因病原体が同定されていない方
- ③ 何らかの病原体が検出されているが、他の病原体の重複感染の可能性が疑われた方

対象期間はこれまでに依頼を受けたすべての時期から2026年3月31日までです。

研究に利用する試料・情報：

国立感染症研究所 感染病理部に、感染病理学的検査業務ために送付された検体の余剰検体と匿名化された臨床情報

研究期間：

2023年9月5日～2026年3月31日

研究組織：

国立感染症研究所

研究代表者：感染病理部 主任研究官 峰宗太郎

試料・情報の管理について責任を有する者：

国立感染症研究所 感染病理部 部長 鈴木忠樹

お問い合わせ先：

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

試料・情報が本研究に用いられることについて、患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、対象となる患者さんが入院した医療機関の担当医を通じてお申出ください。

なお、成果の発表後は、研究対象からの除外に応じることができません。

連絡先

〒162-8640 東京都新宿区戸山1-23-1

国立感染症研究所 感染病理部 主任研究官

峰 宗太郎 (研究代表者)

TEL 03-5285-1111 FAX 03-5285-1189